

予 算 要 求 資 料

令和7年度12月補正予算 支出科目 款：民生費 項：女性保護費 目：女性保護費

事業名 女性自立支援施設等光熱費高騰対策交付金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

子ども・女性部 男女共同参画推進課 男女共同参画係 電話番号：058-272-1111(内3574)

E-mail : c11234@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 336千円 (現計予算額： 0千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	336	0	0	0	0	0	0	0	336
決定額	336	336	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

光熱費(電気・ガス料金)の高騰の影響を受ける女性自立支援施設等に対し、円滑な運営に支障が生じないよう、光熱費の高騰分を支援する必要がある。

(2) 事業内容

令和7年度分の光熱費について支援を要することから、女性自立支援施設等に対し、光熱費の高騰分を支援する。

<対象施設>

女性自立支援施設、母子生活支援施設

<対象>

電気代及びガス代の高騰分相当金額

(3) 県負担・補助率の考え方

・県補助率 1／2

(4) 類似事業の有無

・無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	336	令和7年度分の光熱費高騰分に相当する金額に対する補助
合計	336	

決定額の考え方

財源については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

繼続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

光熱費（電気・ガス料金）の高騰の影響を受ける女性自立支援施設等に対し、円滑な運営に支障が生じないよう、光熱費の高騰分を支援する。

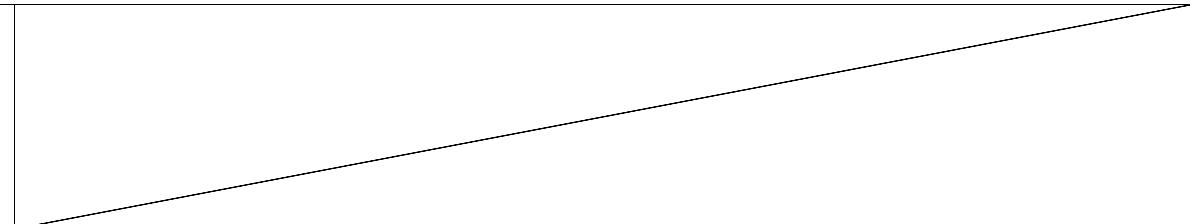
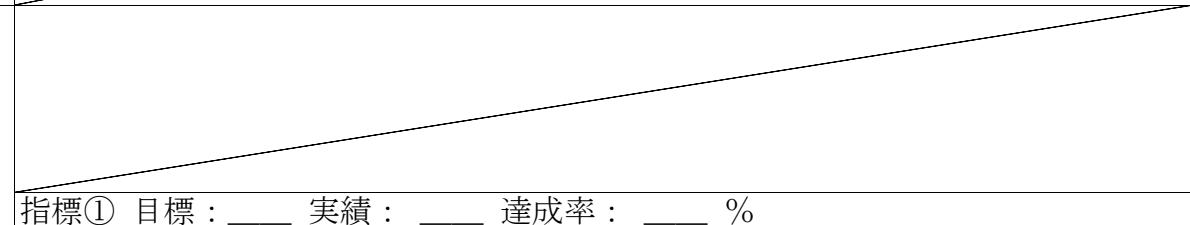
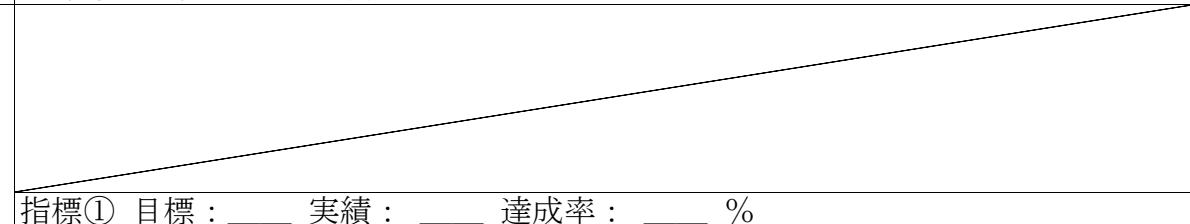
(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R 年度 実績	R 年度 目標	R 年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

光熱費の高騰の影響を踏まえた緊急的支援であり、指標の設定はなじまない。

(これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	
令和 5 年 度	
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 6 年 度	
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	光熱費（電気・ガス料金）は高騰しており、適切な施設運営のための支援が必要となっている。
-----------	---

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり
2：期待どおりの成果あり
1：期待どおりの成果が得られていない
0：ほとんど成果が得られていない

(評価)	
------	--

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)	
------	--

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

女性自立支援施設等が適切に支援を受けられるよう、事業の周知を図る。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	